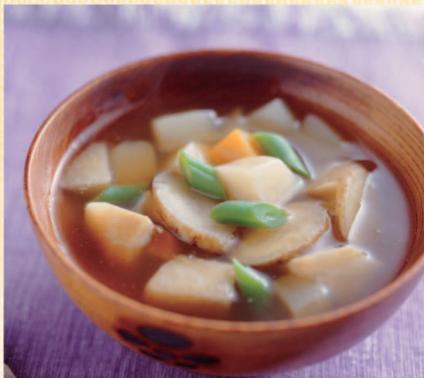


✓ ピックアップキーワード



Cooking Recipe
具だくさんで、
とろみがある郷土料理

のっぺい汁

調理時間
30~60分

1人分
150kcal

材料 [2人分]

さといも	4個 (280g)
にんじん	50g
ごぼう	40g
さやいんげん	3本
こんにゃく	1/2枚
干ししいたけ	2個
「しいたけのもどし汁	カップ1/4
Ⓐだし	カップ3
「塩	小さじ1/2
「しょうゆ	大さじ1
「みりん	大さじ1
「かたくり粉	大さじ1
「水	大さじ2

作り方

- ① 干ししいたけはカップ1/2の水でもどします(もどし汁カップ1/4は使うのでとりおきます)。
- ② こんにゃくは1cm角の棒状に切り、スプーンで1cm角にちぎり、熱湯でゆでます。
- ③ さといも、にんじん、①は、1~1.5cm角に切れます。ごぼうは斜め薄切りにして、水にさらし、ざるにあげます。
- ④ 鍋に④、②、③を入れ、ふたをして、弱火で約15分、アケをとりながら煮ます。
- ⑤ さやいんげんはゆでて、1~1.5cmの長さに斜め切りにします。
- ⑥ ④の野菜が煮えたら、⑥を加えて⑦でとろみをつけ、⑤を散らします。

レシピ提供：ベターホームのお料理教室 <http://www.betterhome.jp> 料理写真：松島 均

「噛む」

「よく噛んで食べた方がいい」ということはわかっていても、つい早食いになってしまったり、飲み物で流し込んでしまったりしていませんか?よく噛むことは、健康面においても美容面においても、たくさんのうれしい効果をもたらします。

例えば、よく噛むことでたくさん分泌される“唾液”が、虫歯になりそうな歯の表面をもとに戻したり、細菌感染を防いだりして、虫歯や歯周病を予防します。他にも、よく噛むことで満腹中枢が働いて食べ過ぎを防止したり、唾液中の酵素が食品の発がん性を抑えたり、消化酵素が胃腸の働きを促進したりと、まさに“いいことずくめ”的なものです。

ひと口30回を目安に、ゆっくりと味わいながらよく噛んで食べましょう。噛む回数を増やすために、玄米やこんにゃくなど歯ごたえのあるものを取り入れるのもおすすめです。